

第3学年

# 学年通信

練馬区立上石神井中学校  
令和6年7月8日(月)

No.11 発行者：石坂恵理

## 夏休みが近づいてきました！

7月も1週目が終わり、夏休みまで2週間となりました。3年生の皆さんにとって、今年の夏休みはとても大切であることは言うまでもありません。

塾や講習会などがあつたとしても、当然のことながら、学校がある日には生活のリズムが違います。体調面、精神面でペースを崩さず、できるだけ通常通りの生活を送ると良いでしょう。

夏休みの過ごし方、学習について、ある卒業生が次のようなことを言っていました。参考にしてみてください。

### 【生活面】

- 起床時間は学校がある日と同じにすると、だらだらせずに過ごせます。先生は「学校がある日と同じように、50分やったら10分休憩したいにして、学校と同じリズムがいいよ。」と言っていました。それは結構難しいこともあつたけれど、できるだけ学校と同じリズムに近づけることをお勧めします。
- 3食きちんと食べる。そして毎日、適度な運動を入れること。12:00までには布団に入ること。これで健康が保たれました。

### 【学習面】

- 都立を受ける人は、理科と社会の復習を終わらせておきましょう。3年の公民以外は完璧にしておくぐらいのつもりで頑張りましょう。
- 苦手科目を克服できるのは、この夏休みが最後のチャンス！特に英語は積み重ねの教科なので、今やっておかないと大変！
- 受験勉強と並行して、2学期中間考査の勉強も進めておきましょう。

## 学校説明会、個別相談の計画を立てましょう！

6月の進路説明会でもお話ししましたが、学校説明会、個別相談の計画は立てていますか？

私立高校を推薦、併願優遇で受験する場合、説明会、個別相談に参加していることが条件となる場合がほとんどです。また、都立高校も含めて、自分が少しでも受験する可能性がある学校については、説明会、個別相談に参加して、その学校のことをよく知っておくことが大切です。

2学期に入ると、受験勉強も本格的になり、忙しくなってきます。比較的余裕がある夏休みに、できるだけ説明会、個別相談に参加することをお勧めします。



## 国語の授業で句会を行いました

俳句の学習を終えて、国語の授業で俳句の創作を行い、クラスで句会を行いました。優秀作品に選ばれた俳句を紹介します。

うつる青 ラムネの瓶と 蝉時雨	炎天下 暑さに溺れる 熱帯魚
夜半の夏 澄んだ世界には 海と星	明日やる 言い続けてた 夏休み
夏惜しむ 線香花火 散る火花	夕焼けで 赤く染まる 夏の海
カタツムリ コケに集まり 会議中	月とみる 夜に輝く 蛍かな
風呂あがり 扇風機前に あああああ	ミスクラゲ 儂い命 とけてゆく
陽炎や 溶かしてしまえ 我が悩み	金木犀 香り漂う あかね空
君が持つ 線香花火 夜に散る	紫陽花の 花びらの上で 踊る雨粒
祖母の家 微かに聞こえる 隙間風	白の中 枯れ枝二本 生えるワイパー
霜柱 合格祈って 踏みしめる	あの日々を 透かして思う サイダーに